

# 株主のみなさまへ

## 第165期 報告書

2018年4月1日～2019年3月31日



## 「笑顔」と「幸せ」につながる未来を創造していくために。

平素は、当社グループの事業運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当期の日本経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の増加等を背景に、緩やかな回復基調にありましたが、米中における通商問題の動向が世界経済に与える影響や金融資本市場の変動による影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

エネルギー業界におきましては、ガス・電力市場の小売全面自由化に伴う事業者間競争の進展により、事業環境は一層厳しさを増しております。

このような情勢のもと、当社グループは、2018年10月に「広島ガスグループ2030年ビジョン」を策定し、当社グループの将来に向けた方向性と、そこに至る道筋を示しました。経営理念である、「地域社会から信頼される会社をめざす」を念頭に、ビジョンスローガン『幸せにつながる感動発信』を胸に刻み、当社グループ経営に共感していただける感動を追求・発信することで、すべてのステークホルダーの皆さまの「笑顔」と「幸せ」につながる未来を創造していくための事業経営を推進してまいります。

当期の連結売上高につきましては、ガス販売量の増加や原料費調整による販売単価の上昇等により、前期に比べ11.0%増加

の818億4千2百万円となりました。連結経常利益は、原油価格の上昇に伴う原材料費の増加等により、前期に比べ28.4%減少の25億9百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に比べ21.1%減少の19億7千1百万円となりました。

期末配当金につきましては、安定的・継続的に配当を行う基本方針のもと、1株につき4円00銭とさせていただきます、6月5日にお支払いを開始しております。

当社グループを取り巻く今後の経営環境は予断を許さないものの、引き続きグループ丸となって業績向上に取り組んでまいります。

株主の皆さまにおかれましては、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2019年6月

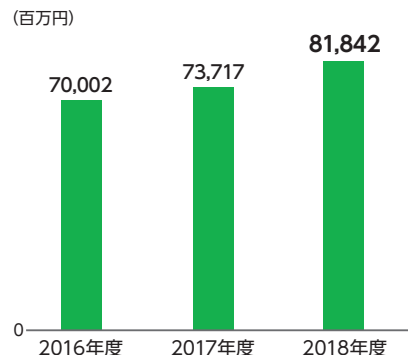
代表取締役社長

松藤 研介



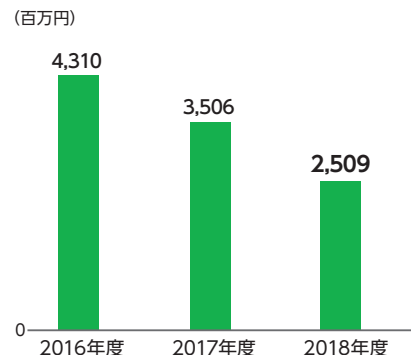
## 第165期の経営概況

連結  
売上高 81,842 百万円



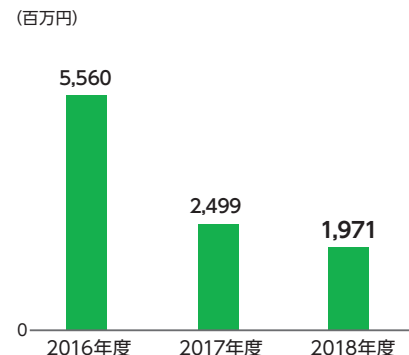
ガス販売量の増加や原料費調整による販売単価の上昇等により、前期に比べ11.0%増加しました。

連結  
経常利益 2,509 百万円



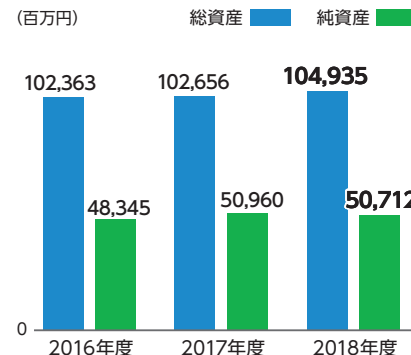
原油価格の上昇に伴う原材料費の増加等により、前期に比べ28.4%減少しました。

親会社株主に  
帰属する  
当期純利益 1,971 百万円



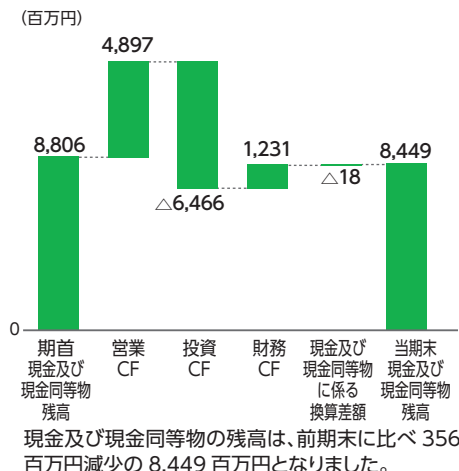
親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に比べ21.1%減少しました。

総資産 104,935 百万円  
純資産 50,712 百万円

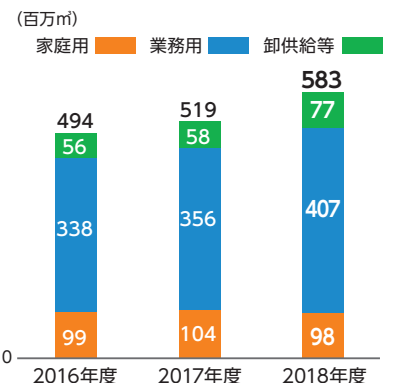


総資産は、原材料及び貯蔵品の増加等により、前期末に比べ2.2%増加しました。  
純資産は、その他有価証券評価差額金の減少等により、前期末に比べ0.5%減少しました。

キャッシュ・  
フロー 8,449 百万円  
(現金及び現金同等物)



都市ガス  
販売量 583 百万m³



大口を中心とした業務用販売量の増加等により、前期に比べ12.3%増加の583百万m³となりました。



# 経営課題への取り組み

## 広島ガスグループ 2030年ビジョンの策定

当社グループは、2030年に向けた新たな「広島ガスグループのあるべき姿」を描いた経営ビジョン「2030年ビジョン」を策定しました。経営理念である、「地域社会から信頼される会社をめざす」を念頭に、スローガンに込めた3つの思いを胸に刻み、すべてのステークホルダーの皆さまの「笑顔」と「幸せ」につながる未来を創造していくための事業経営を推進していきます。

「2030年ビジョン」の詳細は、下記URLをご覧ください。

[http://www.hiroshima-gas.co.jp/com/ir/management/management\\_06.html](http://www.hiroshima-gas.co.jp/com/ir/management/management_06.html)



### ① 広島ガスグループ 2030年ビジョンスローガン

幸せにつながる感動発信

スローガンに込めた  
3つの思い

- (1) 地域社会と共に発展する企業グループ
- (2) 企業スローガン「このまち思いエネルギー。」
- (3) 共感して頂ける感動を追求し発信

### ② 2030年ビジョン基本方針

#### 基本方針1 経営施策を通じた感動追求

- ◎経営理念に基づいた事業活動の展開
- ◎企業の社会的責任(CSR)

#### 基本方針2 エネルギーサービスを通じた感動追求

- ◎お客さまニーズの多様化によるサービス競争への対応
- ◎エネルギーサービスの追求

#### 基本方針3 安心を通じた感動追求

- ◎地域社会の皆さまが日頃から安心して生活頂ける環境整備
- ◎提供するエネルギーやサービスに対する安心

#### 基本方針4 人とのつながりを通じた感動追求

- ◎広島ガスグループの強みを生かした事業展開
- ◎人材育成と従業員価値の向上

### ③ 基本戦略

#### Challenge 1

総合エネルギー事業の拡大で、  
地域社会の元気を支えます。

#### Challenge 2

環境貢献につながる事業展開と、  
次世代エネルギーの研究に取り組みます。

#### Challenge 3

デジタル技術の活用で、  
社会や暮らしに生きる高付加価値を創造します。

#### Challenge 4

人を育て、地域の力となる  
プロフェッショナル集団になります。

#### Challenge 5

常に安心安全を課題に、  
「もっとできること」を追求・実現します。

#### Challenge 6

地域の皆さまと共に  
「理想のまちづくり」をお手伝いします。

## 省エネ・省CO<sub>2</sub>への貢献とエネルギーサービス周辺事業強化による事業拡大を図る

当社グループは、環境性に優れたガス体エネルギーや再生可能エネルギーの普及拡大を通じて省エネ・省CO<sub>2</sub>に貢献するとともに、エネルギーサービス周辺事業の強化により、更なる事業拡大を図ります。

家庭用市場におきましては、余剰電力買取サービスの活用も含めたエネファームの提案強化およびお客さまニーズを反映した料金・サービスの検討・実施等により新規顧客の獲得に努めるとともに、会員制Webサービス、ポイント連携、生活関連サービス等を組み合わせた施策を展開していくことでお客さま件数の維持・増加を図ります。

業務用市場におきましては、新規物件獲得、ガスコージェネレーションシステムおよびガス空調の新規・リニューアル提案の強化に加え、広島県内初のスマートコミュニティ\*事業への参画等によりガス販売量の維持・拡大を図るとともに、グループ一体となった営業体制の構築を推進します。

\*地域で賢く(スマートに)エネルギーを使う考え方。地域単位でエネルギーの管理を行い、環境負荷の少ない暮らしを実現します。



ひろしまの知の拠点再生プロジェクト スマートコミュニティ[hitoto 広島] (広島市中区)完成イメージ。hitoto街区内5施設と隣接1施設 (広島大学東千田キャンパス)の計6施設からなる。

## 創造性豊かな人材の育成と活用

当社グループは、地域のエネルギー供給を担う企業グループとして、お客さまの期待を上回るサービスの提供に向けた創造性豊かな人材を育成するとともに、グループ全体での要員管理や人材交流の推進による機動的な要員配置、リスク管理および連携強化を図ることでグループ総合力の向上に努めます。

また、多様で柔軟な働き方が実現できる環境の整備や、やりがいや働きがいがある魅力ある職場作りを推進します。



メンター制度によるキャリア形成への支援(先輩社員に学ぶ)



技術研修センターにおける研修(開閉栓業務士コース)

## 地域社会と共に発展する企業グループをめざす

当社グループは、地域に根差した企業グループとして、地域の活性化・発展に貢献する活動を推進するとともに、環境基本理念および環境行動指針に則った環境保全活動を推進します。

また、「ひと思い活動(次世代教育・スポーツ振興等)」、「くらし思い活動(まちづくり・芸術文化の発展および地域価値向上等)」、「環境思い活動(CO<sub>2</sub>排出削減・省エネ等)」といった新たな枠組みによる活動を推進することで、地域社会と共に発展する企業グループをめざします。

具体的には、バドミントン部(2019年度からS/Jリーグ1部に復帰)による地域の学校でのバドミントン教室の開催、理科・科学好きな小学生の育成をめざしたスーパーサイエンスミュージアム等のエネルギー教育、食育等の次世代教育、環境教育支援など様々な活動に積極的に取り組んでいます。



2月のS/Jリーグ入替戦に勝利し、1部復帰を決めた当社バドミントン部



2018年度で16年目を迎えたスーパーサイエンスミュージアム

## 強靱な企業グループの構築と持続的な発展をめざす

当社グループは、グループ経営基盤の強化を図り、持続的な発展をめざすため、グループ機能の再構築を図るとともに、収益力および資本効率の向上に資する事業ポートフォリオの見直しや経営資源の効率的かつ効果的な活用に向けた取組みを推進します。

昨年6月には、ガスショップ機能の統合を目的とした新会社「広島ガスライフ株式会社」を設立し、更なるお客さま接点業務の強化、サービスレベルの向上およびグループ機能の強化を図ります。

### 広島ガスライフ株式会社の主な事業内容

- ①広島ガス株式会社およびその関係会社から委託された業務の遂行(ガスの開栓・閉栓、ガス料金等の收受、ガス機器の修理等)
- ②ガス関連機器、住宅関連機器、生活関連用品等の販売および設計施工ならびに修理
- ③ガス管工事等の建設工事の設計・管理・監督および請負施工
- ④お客さま接点およびサービス強化に資する商材販売、サービス等の実施



お客さまのお宅を訪問中の広島ガスライフ(株)営業担当者

## 会社の概況

### 株式の状況 (2019年3月31日現在)

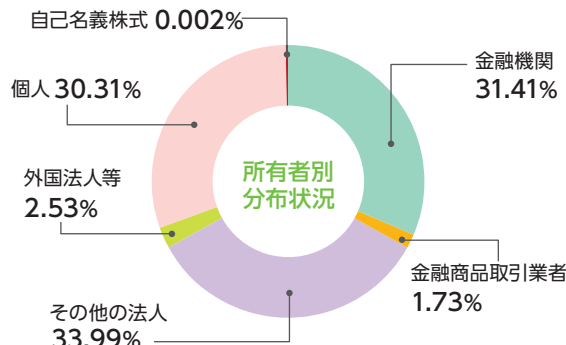
●発行可能株式総数	240,000,000株
●発行済株式の総数	67,998,590株
●1単元の株式の数	100株
●株主数	8,169名

### 大株主の状況 (2019年3月31日現在)

【株主名】	【持株数(千株)】	【持株比率(%)】
岩谷産業株式会社	7,607	11.18
明治安田生命保険相互会社	3,855	5.66
株式会社広島銀行	2,840	4.17
日本生命保険相互会社	2,376	3.49
広島電鉄株式会社	1,860	2.73
第一生命保険株式会社	1,780	2.61
西部瓦斯株式会社	1,420	2.08
千田興業株式会社	1,381	2.03
広島ガス自社株投資会	1,212	1.78
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,119	1.64

注) 1.持株比率は、自己株式(1,401株)を控除して計算しています。  
2.株式会社広島銀行の持株数には、株式会社広島銀行が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式2,430千株(持株比率3.57%)を含んでいます(株主名簿上の名義は「日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・広島銀行口)」ですが、当該株式は、信託約款の定めにより、株式会社広島銀行が議決権の指図権を留保しています)。

### 所有者別分布状況 (2019年3月31日現在)



### 会社概要 (2019年3月31日現在)

本 社 所 在 地／ 広島市南区皆実町二丁目7番1号  
設 立／ 1909年10月30日  
資 本 金／ 5,181,500,096円  
従 業 員 数／ 661人  
主 要 な 事 業 内 容／ ①ガス事業  
②ガス器具の販売  
③液化天然ガスの販売

### 役員 (2019年6月25日現在)

取締役・監査役		
代表取締役会長		田 村 興 造
代表取締役社長	社長執行役員	松 藤 研 介
取 締 役	常務執行役員	谷 村 武 志
取 締 役	常務執行役員	中 川 智 彦
取 締 役	執 行 役 員	小 原 健太郎
取 締 役	執 行 役 員	田 村 和 典
取 締 役	執 行 役 員	大 和 弘 明
取 締 役		棕 田 昌 夫
取 締 役		北 前 雅 人
取 締 役		畝 川 寛
取 締 役		池 田 晃 治
常 勤 監 査 役		高 崎 知 晃
常 勤 監 査 役		沖 本 憲 一
監 査 役		武 井 康 年
監 査 役		酒 見 俊 夫

執 行 役 員	
常 務 執 行 役 員	久 保 賢 司
常 務 執 行 役 員	西 亀 信 宏
執 行 役 員	沖 田 康 孝
執 行 役 員	脇 田 康 孝
執 行 役 員	吉 崎 直
執 行 役 員	谷 秀 和
執 行 役 員	平 野 誠 宏
執 行 役 員	船 木 孝 哲



## ■ 株主優待について

当社は、株主さまの日頃からのご支援に感謝するとともに、今後もより多くの株主の皆さまに当社株式を長期に保有していただける魅力あるものとするを目的に、株主優待制度を実施しています。毎年3月末現在の当社株主名簿に記載または記録された500株(5単元)以上の株式を保有されている株主の皆さまを対象として、QUOカードや広島県ならではの特産品の魅力をお楽しみいただける優待品をお送りしています。また、昨年は広ガスポイント、広ガスクーポンも選択肢に加わり、一層充実した内容となっています。

### [2019年 株主優待品]

#### ■ 500株以上2,000株未満保有の株主さま

● QUOカード(1,000円分) ● 広ガスポイント(1,200pt) ● 広ガスクーポン(1,000円分) 以上3点からいずれか1つを選択

#### ■ 2,000株以上保有の株主さま

① 賀茂鶴 大吟醸 双鶴 ② かき醤油・かき醤油のリセット ③ 広島牛ステーキセット  
④ 広島県産米 食べ比べセット ⑤ あなご竹輪詰め合わせ ⑥ 瀬戸内ジュース・御菓子所 高木 冷製ぜんざい詰め合わせ  
⑦ 抹茶スイーツアソートセット ⑧ 帆布トートバッグ ⑨ 広ガスポイント(6,000pt) 以上9点からいずれか1つを選択

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末 3月31日 中間 9月30日
	上記のほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日
公告方法	日本経済新聞、中国新聞に掲載する
単元株式数	100株
証券コード	9535
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	同上
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)

## 株主さまへのご案内

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 単元未満株式をご所有の株主さまにつきましては、ご所有の単元未満株式の買い取りを当社にご請求できる「単元未満株式買取請求制度」または単元株式(100株)にまとめるため、単元株式数に不足する数の当社株式の買い増しを当社にご請求できる「単元未満株式買増制度」のご利用が可能です。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



このまち思いエネルギー。

広島ガス

広島市南区皆実町二丁目7番1号  
<http://www.hiroshima-gas.co.jp/>



この報告書の印刷・製本する際の電力100kWhは、自然エネルギーでまかなわれています。



易やすいユニバーサルフォントを採用しています。